

第92回企画展 日本グラフィックデザインの曙光 原弘

原弘(1903~1986)は、昭和のデザイン界を牽引してきたデザイナーです。1920年代より欧米のデザインを学び、アルファベットの文字組のデザイン理論が、漢字・仮名文字交じりの日本語にそぐわないことをいち早く問題視し、日本の文字を美しく見せるためのデザインを追求しました。また、生涯を通して1,000冊以上のブックデザインに携わり、特に全集・豪華本装丁の分野では不動の地位を確立しました。その業

績の偉大さから、勝見勝は「ブックデザインの天皇」と、田中一光は「神様のような人」と、それぞれ原弘を評しました。原弘は「マーメイド」「玉しき」「アングルカラー」などのファンシーペーパー(豊かな色や表情を持つ特殊紙)の開発にも携わり、原弘関連資料は現在、特種東海製紙Pam(静岡県駿東郡長泉町)に寄贈されています。原弘のデザインの世界をお楽しみください。



原弘氏



『FRONT』3-4号 陸軍号 東方社(1942年)



花王石鹸パッケージ(1931年)



荒川豊蔵『志野』朝日新聞社(1967年)

原弘(はら ひろむ/1903~86)長野県(現飯田市)生まれ。1921年東京府立工芸学校(現・東京都立工芸高校)印刷科卒業。卒業後も教員として母校に残り、1941年に退職、東方社美術部長に就任。1951年日本宣伝美術会の設立に参加、中央委員を務める。1952~70年武蔵野美術大学教授。1959年日本デザインセンターの設立に参加し、1969~75年同社の代表取締役社長に就任する。1960年「世界デザイン会議」日本実行委員会副委員長、1964年東京オリンピック組織委員会デザイン懇談会の委員などを歴任。

イベント

博物館講座 <要予約>

原弘のデザイン思考

[日時] 11月18日(土) 13:30~15:00(受付13:00) [場所] 博物館 本館 整理工作室

[講師] 今井良朗氏、高島直之氏(ともに武蔵野美術大学名誉教授)

[対象] 中学生以上 [定員] 30名 [参加費] 500円(別途観覧料)

[募集開始] 10月18日(水)9:00より先着順

[申込方法] 電子申請、または博物館 本館にて直接申込。

電子申請の場合は右記QRコードまたは、博物館ホームページよりお申込みください。(1申し込みにつき3人まで可能。)



電子申請

ギャラリートーク <予約不要>

おしえて? 原弘先生 デザインのいろは

[日時] 11月23日(木・祝) 13:30~14:00

[場所] 博物館 本館 特別展示室

[講師] 曳地真澄(当館学芸員)

[対象] どなたでも

[定員] 20名程度

[参加費] 観覧料のみ

分館展示案内 収蔵品展 海野光弘 私だけのこの一枚 9月16日(土)~12月10日(日)

☆ヒストピア島田

島田市博物館

[観覧料] 一般 300円・団体 240円(20名以上)

※中学生以下無料 ※障害者手帳を提示した方と介助者1名まで無料
※11月3日(金・祝)は無料開放

〒427-0037 静岡県島田市河原一丁目5番50号
TEL 0547-37-1000 FAX 0547-37-8900



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム



【交通案内】

- JR島田駅北口から路線バス「金谷島田病院線(金谷駅行)」またはコミュニティバス「川根温泉線(川根温泉ホテル行)」乗車5分、向島西 川越し街道入口バス停 下車徒歩10分(路線バスは平日のみ運行、コミュニティバスは土・日・祝日も運行)
- JR金谷駅から路線バス「金谷島田病院線(島田市立総合医療センター行)」乗車10分、向島西 川越し街道入口バス停 下車徒歩10分(平日のみ運行)
- 東名高速道路 吉田ICから10km、相良牧之原ICから12km・約20分
- 新東名高速道路 島田金谷ICから6km・約16分
- 国道1号旗指(はっさし)IC、または向谷(むくや)ICから約2.5km・約5分
- タクシーのご利用 JR島田駅から約5分、JR金谷駅から約10分
- 富士山静岡空港から車で金谷方面経由約20分

予定が変更になる可能性があります。博物館ホームページをご確認ください。